## 第28章 メソットの再帰呼び出し



メソッドは自分自身を呼び出すことができます。Mainメソッドも例外ではありません。

メソッドが自分自身を呼び出すことを再帰(的)呼び出し(recrusive call)といいます。

昔からCでは、この再帰呼び出しを行う例には、階乗の計算が取り上げられています。

C#でも、階乗を求めるプログラムを作ってみましょう。

その前に、「階乗って何?」という人のために階乗の説明をしておきます。

0または正のの整数nに対して、n\*(n-1)\*(n-2)\*...\*2\*1をnの階乗といいます。さて、nが0の時は困ってしまいますが、これは1と定義されています。記号ではn!と書きます。

どんな感じになるのでしょうか。

とりあえず階乗を求めるメソッドをint kai(int n)としておきます。もし、nが1以下であれば、1を返して終了します。1より大きい場合は、n\*kai(n-1)を返してはどうでしょうか。自分自身を呼び出すたびにnは1ずつ減っていき、ついにはnが1になりますね。これで、n\*(n-1)\*(n-2)\*...\*2\*1の計算ができたことになるはずです。

```
// kaijo01.cs
using System;
class Kaijo
    public int kai(int n)
        if (n \le 1)
            return 1;
        else
            return n * kai(n - 1);
    1
}
class kaijo01
    public static void Main()
        Kaijo k = new Kaijo();
        for (int i = 0; i < 10; i++)
            Console.WriteLine("{0}! = {1}", i, k.kai(i));
}
```

実行結果は次のようになります。

```
O! = 1
1! = 1
2! = 2
3! = 6
4! = 24
5! = 120
6! = 720
7! = 5040
8! = 40320
9! = 362880
続行するには何かキーを押してください・・・
```

しかし、階乗の計算はわざわざ再帰呼び出しをしなくても、次のようにすれば求まりますね。

```
// kaijo02.cs
using System;
class Kaijo
{
    public int calc(int n)
    {
        int seki = 1;
        if (n == 0)
```

```
return 1;
        for (int i = 1; i <= n; i++)
            seki *= i;
       return seki;
    }
}
class kaijo02
   public static void Main()
       Kaijo kai = new Kaijo();
        for (int i = 0; i < 10; i++)
            Console.WriteLine("\{0\}! = \{1\}", i, kai.calc(i));
実行結果はkaijo01.csのものと全く同じです。
では、似たようなことを加算でやってみましょう。
0以上の整数についてf(n)=0+1+...+nの計算をするプログラムです。(これも、for文で簡単にできますがあえて再帰呼び出しで作ってみます。)
// kyusu01.cs
using System;
class Kyusu
   public int calc(int n)
        if (n == 0)
           return 0;
            return n + calc(n - 1);
}
class kyusu01
   public static void Main()
    {
       Kyusu ks = new Kyusu();
        for (int i = 0; i \le 20; i++)
            Console.WriteLine("f({0, 2}) = {1, 3}", i, ks.calc(i));
    }
}
実行結果は、次のようになります。
```

f(0)= f(1) = f(2) = f(3) = f(4) = f(5) = -3 6 10 15 f(6) = f(7) = 21 f(8) = 36 f(9) = 45 f(10) = 55 f(11) = 66 f(12) = 78 f(13) = 91 f(14) = 105f(15) = 120 f(16) = 136 f(17) = 153 f(18) = 171 f(19) = 190f(20) = 210 続行するには何かキー

TAIL TO SET DE WINDOWS... □□▼ 再帰呼び出しを行うメソッドでは、引数が有る条件になったら、再帰をやめなくてはいけません。そうしないと、永久に自分自身を呼び出し続けることになり、スタックを使い切ってしまいますね。

[C# Index] [総合Index] [Previous Chapter] [Next Chapter]

Update 03/Sep/2006 By Y.Kumei 当ホーム・ページの一部または全部を無断で複写、複製、転載あるいはコンピュータ等のファイルに保存することを禁じます。